

令和5年12月22日	資料4
第14回匿名医療・介護情報等の提供に関する委員会	

第3回介護DBオープンデータについて（案）

厚生労働省老健局老人保健課

目次

1. 介護DBオープンデータ作成の目的と今後の予定
2. 本専門委員会で検討すべき事項
3. 第3回介護DBオープンデータの内容
4. 今後のスケジュール・第3回以降の検討課題

1. 介護DBオープンデータ作成の目的と今後の予定

(1) 作成の目的

- ◆ 多くの人々が介護DBデータに基づいた知見に接することが出来るよう、介護DBデータを用いて、「介護給付費等実態統計では公表されていない内容」という観点で基礎的な集計表を作成したうえで、公表する。
- ◆ 介護DBデータに基づき、介護サービスの提供実態や要介護認定情報等のデータをわかりやすく示す。

(2) 第2回オープンデータの報告と今後の予定

- ◆ 2023年12月以降に順次、第2回オープンデータを公表する。
- ◆ 1年に1回程度を目安に集計表を拡充して公表することを予定し、第3回は2024年度に公表する。
- ◆ 一般からの意見も受け付けているが、現時点（2023年11月末現在）では集計の要望は届いていない。

厚生労働省：介護DBオープンデータ,

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/nintei/index_00009.html

2. 本専門委員会で検討をお願いしたい事項

(1) 検討内容

本専門委員会では、オープンデータとして公表する集計表の内容・形式を確認いただく。

◆ 第3回オープンデータの方針

- これまでのオープンデータ（2018年度～2021年度）に対し、新しい時点の追加（2017年度、2022年度）
- LIFE情報の集計表の追加（2022年度）
- 要介護度の変化について、前向き集計の追加
- LIFE情報の都道府県別集計の追加

3. 第3回介護DBオープンデータの内容

(1) 集計対象・項目等

(1) 集計対象・項目等 (案)

- ◆ 公表データ：①匿名要介護認定情報 ②匿名LIFE情報
- ◆ 匿名LIFE情報を公表する目的：
 - ・ 匿名LIFE情報の登録情報を明らかにする。
 - ・ 利用者の状態、ケアの内容に関する主なデータの入力状況を把握する。
- ◆ ①、②の対象期間、公表項目、集計事項 (案) は以下の通り。

	①匿名要介護認定情報	②匿名LIFE情報
対象期間	2017年度、2022年度 (時点の判定項目:「認定申請日」)	2022年度 (時点の判定項目:「初回確定日時」)
公表項目	・2018～2021年度と同様の項目 ・基礎的な項目、認定調査項目 ・障害高齢者自立度、認知症高齢者自立度 ・匿名介護レセプト情報との突合率 ・前回と今回との二次判定結果のクロス集計	・2021年度と同様の項目 ・各テーブルの登録状況 ・LIFE関連加算の算定状況 ・科学的介護推進体制加算に関連する項目
集計事項	・2018～2021年度と同様の集計事項 ・延べ申請件数 または 実申請者数 ・介護サービス利用者割合 (匿名介護レセプト情報との突合率) ・ <u>要介護度の変化に関する前向き集計(新規)</u> ・ <u>2017年度をベースラインとした場合の5年後の要介護度の変化</u>	・2021年度と同様の集計事項 ・データ登録件数 ・実事業所数(サービス別・様式別) ・実利用者数(サービス別・様式別) ・平均内服薬数 ・LIFE関連加算の算定率 (介護レセプト情報のみを用いて集計) ・都道府県別の集計(新規)

3. 第3回介護DBオープンデータの内容

(2) 公表形式

(2) 公表形式

- ◆ 匿名要介護認定情報について、1～2回目のオープンデータと同様の項目の集計を行う。
- ◆ さらに、2017年度をベースラインとする5年後の要介護度の変化の前向き集計（2017年度の要介護別に、5年後の要介護度の集計）を追加する。

集計事項一覧（匿名要介護認定情報）

明細 番号	表頭	表側				集計事項
		表1	表2	表3	表4	
		都道府県	性・年齢階級	要介護度	保険者	
1	申請区分（申請時）コード	●	●	●	●	延べ申請件数
2	現在の状況	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
3	一次判定結果	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
4	一次判定結果（認知症加算）	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
5	二次判定結果	●	●	-	●	実申請者数（新規申請）
6	要介護認定等基準時間（12区分）	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）、平均要介護認定等基準時間
7	主治医意見書	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
8	第1群 身体機能・起居動作	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
9	第2群 生活機能	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
10	第3群 認知機能	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
11	第4群 精神・行動障害	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
12	第5群 社会生活への適応	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
13	その他 過去14日間にうけた特別な医療	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
14	障害高齢者自立度	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
15	認知症高齢者自立度	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
16	総数	●	●	●	-	介護サービス利用者割合（新規申請）
17	今回の申請区分（申請時）コード；前回の二次判定結果	-	-	●	-	延べ申請件数
18	今回の申請区分（申請時）コード；前回の二次判定結果	-	-	●	-	実申請者数
19	施設類型；二次判定結果	●	●	-	-	延べ申請件数（施設サービス利用者）
20	施設類型；二次判定結果	●	●	-	-	実申請者数（新規申請・施設サービス利用者）
21	施設類型；性・年齢階級	●	-	-	-	延べ申請件数（施設サービス利用者）
22	施設類型；性・年齢階級	●	-	-	-	実申請者数（新規申請・施設サービス利用者）
23	今回の申請区分（申請時）コード；5年後の二次判定結果	-	-	●	-	延べ申請件数
24	今回の申請区分（申請時）コード；5年後の二次判定結果	-	-	●	-	実申請者数

新規追加する5年後の二次判定結果の集計は、2017年度をベースラインとする集計のみを実施する。

3. 第3回介護DBオープンデータの内容 (2) 公表形式

(2) 公表形式

- ◆ 2017年度をベースラインとする5年後の要介護度の変化の前向き集計（2017年度の要介護別に、5年後の要介護度の集計）については、次の集計イメージを想定する。

(参考) 5年後の「申請区分（申請時）コード」と5年後の「二次判定結果」の組合せ

	総数	新規申請	更新申請（5年後の二次判定結果）							区分変更申請（5年後の二次判定結果）							その他（職権、転入申請、資格喪失（死亡））	不詳	
			要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	非該当	その他（※）	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3			要介護4
総数																			
要支援1																			
要支援2																			
要介護1																			
要介護2																			
要介護3																			
要介護4																			
要介護5																			
非該当																			
その他（※）																			

2017年度の「二次判定結果」

5年後の「二次判定結果」

(※) 二次判定結果の「なし」「取消し」「再調査」はその他にまとめている。

3. 第3回介護DBオープンデータの内容

(2) 公表形式

(2) 公表形式

- ◆ 匿名LIFE情報について、第2回のオープンデータと同様の項目の集計を行う。
- ◆ 都道府県別の集計を追加する（2021年度、2022年度それぞれ集計を実施）。

集計事項一覧（匿名LIFE情報）

明細 番号	集計対象の項目（表頭）	属性情報（表側）			集計事項
		表5	表6	表7	
		性・年 齢階級	サービ ス種類	都道府 県（事 業所所 在地）	
1	LIFE関連加算の種類別の登録状況	●	●	●	データ登録件数
2	LIFE関連加算の種類別の登録状況	-	●	●	実事業所数
3	LIFE関連加算の種類別の登録状況	●	●	●	実利用者数
4	LIFE関連加算の算定率	-	●	△	実事業所数，算定率
5	日常生活自立度（科学的介護推進情報）	-	●	△	実利用者数
6	ADL（科学的介護推進情報）	-	●	△	実利用者数
7	栄養（科学的介護推進情報）	-	●	△	実利用者数
8	認知機能(DBD13)（科学的介護推進情報）	-	●	△	実利用者数
9	意欲(Vitality index)（科学的介護推進情報）	-	●	△	実利用者数
10	事業所ごとの利用者1人あたりの内服薬の平均種類数の分布状況（科学的介護推進情報（服薬情報））	-	●	●	事業所別の利用者1人あたり内服薬の平均種類数の最小値，最大値，平均値，標準偏差

△：集計の細かさを踏まえて、実施有無を要検討

4. 今後のスケジュール・第4回以降の検討課題

1. 今後のスケジュール

以下のスケジュールで進める。

- 2024年度 第3回介護DBオープンデータ公表

2. 第4回以降に考慮する検討課題

○匿名LIFE情報について

- ・ 科学的介護推進体制加算以外の加算に関する詳細集計、等

○匿名介護レセプト等情報について

- ・ 公表対象データの追加

○集計単位の検討

- ・ 保険者別に集計するデータ項目を追加。
- ・ 二次医療圏別の集計追加の検討。